

「お母さん、黒板の字、みえたよ！」
1日〇〇分、〇〇回復マッサージ。

「黒板の字、ぼやけるの」

きっかけは、子供の一言でした。

コンタクトレンズは怖い、メガネはかっこ悪い。
嫌がる子供、でも仕方なく、メガネをかけさせました。

1ヵ月すると、「よく、みえない」「頭が痛い」「勉強する気
にならない」「メガネをからかわれた」
笑うことも、少なくなりました。

かわいそう、だけど、どうしたらいいの？

本を読み、インターネットで探して、たどり着いた。

「1日〇〇分のマッサージで〇〇回復、〇〇ー!？」

怪しい、嘘、そんなわけない。でも、でも、もしかしたら。

あの子は、メガネを嫌がってるのよ！

夫から「メガネでいいだろ」と言われ、私は声を荒げました。

夫は驚き「ごめん」と一言。

予約して、家族3人、〇〇ケアセンターへ。

〇〇で目のマッサージを終えると・・・。

あれ、さっきより、みえるよ。

久しぶりに笑顔を見た気がしました。

私も夫も、目は良くなると信じ、あの子も使い続けた結果。

お母さん、黒板の字、みえたよ！

テストで100点取ったときの笑顔。

「続けてよかったね」あの子はまた笑っていました。

虫歯は治る、目だってきっと。

あきらめなければ、〇〇は回復しますよね。

なあ、次は俺が使っている？私が先よ。

実家のお父さん、お母さんにも教えてあげようかな。